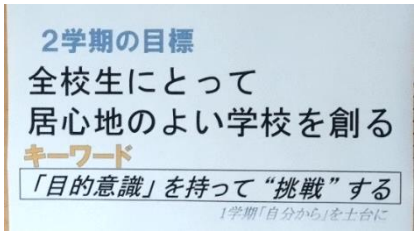
日々明朗　日々努力

飯豊町立飯豊中学校
令　和　6　年　度
第　　5　号
令和６年８月２７日
文責：新野幸博

全校生にとって居心地のよい学校を創る

2学期の目標は「全校生にとって居心地がよい学校を創る」です。“「目的意識」を持って挑戦する”をキーワードに、生徒会スローガン「想い」を“形”にしていきます。



一人一人が大事にすること　毎日の授業や諸活動に目的意識を持って取り組む

何のため学習し、係活動や部活動をしていくのか、自分なりの「目的意識」を明確にして取り組み、自らの生活を充実できるようにします。

学校全体で大事にすること　２学期の目標に向けて、新しい校風づくりに挑戦する

＜重点＞

1.　人の失敗を笑い、責めるような言葉や行動は絶対に言わない・しない

・　飯豊中学校から人を“いじる”行為をなくし、「堂々とがんばる・挑戦する人」とそれを「認め・励ます人」がいつもある学校を生徒と教師が「共に・本気で」創ります。

2.　もっともっと生徒自身が考え、判断し、仲間と協力し、主体的に取り組む

（1）「全校生にとって居心地がよい学校を創る」という観点で、生徒自身が判断し、提案しながら、新しいことにも積極的に挑戦する生活・行事等をつくります。

（2）教職員は、生徒が「想い」を表出できる場をつくり、自主的な行動をバックアップします。挑戦の結果、例え失敗しても、全校生にとって有益な経験であり、次にどうつなぐかを全体共有します。そのため、飯豊中のよさを確認し、これまでの指導をふり返るためのアンケートをとったり、研修をしたりし、指導改善をすすめます。

自分のことだけではなく、周囲の状況に目配り、気配りしながら、お互いに『対話』を通してよりよい学校生活を創る２学期でありたいと、始業式で上記について確認しました。諸活動や生活課題に対して、困っている人に対して、自分の意見が言え、行動を起こせる飯豊中生、教職員でありたいと強く思います。

教職員の資質・指導力向上、不祥事防止、同僚性の向上等をねらいとして、毎月、教職員研修会を実施しています。外部講師による研修も計画しており、学校だよりやホームページ等で紹介・報告していきます。

夏休み中の諸活動

～ 地域や社会をよりよくしていくとともに、
活動する自分自身も豊かにする活動 ～

「海の幸を育む山に緑を」プロジェクト(7/31 源流の森)

9 名の生徒が参加し、町内小学生と草刈りや巻きずしづくりをしました。飯沢　徹　理事長さんが拡大した記事と感謝を伝えに、学校に来てくださいました。

豊かな海へ森づくり

県鮨商生活衛生同業組合 子どもたちと草刈り

雑草の刈り取り作業に取り組む子どもたち

ボランティアセミナー(8/8飯豊少年自然の家)

3名の生徒が参加し、置賜地区の他中学生と一緒に研修・演習しました。

ブルーペイントプロジェクト(8/10 飯豊町健康福祉課駐車場)

5名の生徒が参加し、炎天下の中作業しました。

地域行事・お祭り・その他

8/1 山形新聞

添川温泉ふるさと祭スタッフ、椿地区縁日実行委員をはじめ、各地区行事・お祭りに多くの生徒が参加、または、今後参加する予定と聞いています。本校職員には、7 月の大雨で大きな被害を受けた庄内地区のボランティア活動に参加した教員もいます。

今後、ますます重要になるといわれている自主性や社会性、協働性などが、こういった活動を通して育まれています。主催者から直接呼びかけがあり、自主的に参加する子どもがいて、背中を押してくれる家庭があり、感謝を伝える方々がいることが、「地域の力」だと感じます。参加していない人も、仲間が参加する姿からプラスの刺激や影響を受けることができます。感じたことを自分から一つでも行動し、体験を通して成長する価値に、いつか生徒自身が気づくことと思います。

9月の主な行事

2日(月)　創立記念式(66周年)
　　少年の主張大会(飯豊中会場)
9日(月)　英語弁論大会(長井会場)
10日(火)～12日(木)　2年修学旅行
　　3年職場体験学習
11日(水)　1年地域学習
19日(木)　SC講話
21日(土)～22日(日)　新人陸上大会
27日(金)　地区新人大会壮行式
　　＊　町内6年生壮行式見学
28日(土)～29日(日)　地区新人大会
30日(月)～1日(火)　振替休業日

飯豊中生の活躍

◇東北中学校体育大会
　陸上共通男子 800m
　　3年　菅野　一陽 さん　2分02秒97
　＊　決勝進出ならずも自己ベスト!!
◇全日本卓球選手権置賜地区予選会
　ジュニア女子シングルス(県予選へ)
　　第３位　3年　原田　美來 さん